

令和2年度 宮崎県職員（林業） 選考採用試験案内

1 職種・採用予定数・職務内容

職種	採用予定人数	職務内容
林業	1名	スギ等地域材を用いた製品開発や、強度性能等の評価に関する研究

2 受験資格

- (1) 博士の学位を有する者、又は大学卒業後、木材に関する調査研究若しくは実務経験を有する者
- (2) 昭和45年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者
- (3) 次のいずれか一つに該当する方は受験できません。
 - ア. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ. 宮崎県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 採用時の給与

- (1) 採用時の給料は、採用される方の職務経験を勘案の上決定されます。

[モデル例] 研究職給料表適用者の場合（令和2年10月現在）

大学卒業後の職務経験年数	給料月額
15年	32～33万円程度
20年	35～36万円程度

- (2) 上記の「職務経験年数」は、一定の基準によって計算した年数であり、実際の民間等における勤務年数とは異なる場合があります。
- (3) このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当などそれぞれの要件に従って支給されます。

4 試験の期日・場所

試験	試験日	試験会場
第一次試験	書類審査 ※ 申込みの際、提出された書類により審査	—
第二次試験	令和3年1月8日（金） ※ 詳細は第一次試験合格通知の際に連絡予定	宮崎県庁

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大の状況等によっては、試験日や会場が変更となることがあります。今後の情報については、県ホームページ等で随時、御確認ください。

5 試験の方法

(1) 第一次試験（書類審査）

① 経歴審査

応募時に提出された選考申込書、職務等経歴書及び過去の学術論文等に基づき、業務における専門的知識・経験等について審査

② 論文審査

応募時に提出された小論文から行政の課題に対する認識、業務に対する意欲等について審査

(2) 第二次試験

① 個別面接

第一次試験合格者を対象に面接を実施

② 適性試験

性格についての検査を実施

6 申込方法等

(1) 提出書類（提出された書類は返却いたしません。）

① 職員（林業）選考申込書 4通

➤ 1通は本人直筆、残り3通はコピーでも可。ただし、印鑑及び写真については4通とも押印し、貼付すること。

② 職務等経歴書 4通

➤ 研究業績書には、これまでの研究実績について記載すること。

③ 職務内容の研究に資すると思う主要論文 5編以内（コピー可）

④ 小論文 1通

➤ テーマ「大径スギ材（末口径30cm以上）の利用促進を図る上での課題と対策」について、これまでの研究実績と今後の研究に対する抱負を踏まえ、2,000字以内で論述すること。

(2) 受付期間

令和2年10月21日（水）から令和2年12月9日（水）まで

➤ 郵送の場合は令和2年12月9日（水）までの消印があるものに限る。

➤ 持参時の受付時間は、平日午前8時30分から午後5時15分まで

(3) 申込方法

申込先に直接持参又は郵送のこと。

【申込先】

〒880-8501

宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号

宮崎県総務部人事課人事担当（TEL 0985-26-7009）

7 合格発表

試験	発表時期	発表方法
第一次試験	令和2年12月下旬	第一次受験者全員に文書で通知
第二次試験	令和3年1月下旬	第二次受験者全員に文書で通知

8 試験結果の開示について

この試験の結果については、宮崎県個人情報保護条例第26条第1項の規定に基づく口頭による開示請求をすることができます。

受験者本人（代理者は不可）が、本人であることを証明する顔写真付きの書類（運転免許証、旅券等）を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に総務部人事課へ直接おいでください。

なお、県外等の遠隔地に居住しているなど、やむを得ない事情により来庁できないと認められる方につきましては、郵送で対応することも可能ですので、お問い合わせください。

※土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けしておりません。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第一次試験	第一次試験不合格者本人	試験種目別得点及び総合順位	合格発表の日から起算して6か月間	総務部人事課 (県庁本館2階)
第二次試験	第二次試験受験者本人	試験種目別得点及び第二次試験までの総合順位		

9 採用予定日

令和3年4月1日

様式第1号

職員（林業）選考申込書

令和 年 月 日

ふりがな			性別		写真 (4cm×3cm) (上半身・無帽)
氏名	印				
生年月日	年 月 日 生	年齢	歳 (R3.4.1現在)		
現住所	(〒) 電話 () -				
連絡先	(〒) 電話 () -				

現職（又は最終勤務先）

ふりがな		
勤務先		
ふりがな		
所在地	(〒) 電話 () -	
勤務形態	常勤・非常勤(月 日勤務) 退職(予定) 年 月	

学歴（高校卒業以降）

年 月	学 歴
年 月	高等学校卒業
年 月	入学
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

志望動機	
趣 味	
自分の性格	
最近関心を持っていること	

職務経歴書

1 職歴（最終勤務先を含む。）

在職期間	企業名等	担当部署 役職名	職務内容 業績・成果
年 月 日 ～ 年 月 日			
年 月 日 ～ 年 月 日			
年 月 日 ～ 年 月 日			
年 月 日 ～ 年 月 日			
年 月 日 ～ 年 月 日			
年 月 日 ～ 年 月 日			

※ 業績・成果は関わったプロジェクトなどできるだけ具体的に記載してください。

2 資格・免許等

取得年月	資格等種類	備 考
年 月		
年 月		
年 月		
年 月		

※ 各資格については、それを証する書類の写しを添付してください。

3 研究実績

番号	題 目	発行又は 発表年月	発行所、発表雑誌又 は発表学会等の名称	著者名
	【著書】			
	【学術論文】			
	【学位論文】			
	【参考論文】			
	【学会講演等】			
	【特許】			

(記入上の注意事項)

- 1 記入は、著書、学術論文、参考論文、学会講演等及び特許に分類し、それぞれ年月順に番号をつけて記載する。
- 2 学位論文は、「発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称」欄（以下「発行所等欄」という。）に「博士（〇〇学）〇〇大学」と記入する。
- 3 著者名は、5名以上の場合は5名記載し、他〇名とする。
- 4 学術論文は、査読制のある学会誌等に掲載された論文とし、参考論文は学術論文以外の論文及び総説、解説等とする。発行所等欄には、発表雑誌の名称のほか、巻、号、頁を記載する。
- 5 学会講演等は、学会等での講演、口頭発表等とする。
- 6 特許は、取得した特許について発明の名称、登録年月、発明者名を記載する。

上記内容に相違ありません。

令和 年 月 日

氏名

印

